

身边に寄り添い支え合う地域に

民生委員・児童委員の活動



民生委員
森田節子さん
(神寄区)

自分なりに地域に貢献する活動ができればと思い、民生委員を引き受けました。病気を抱えて不安な人の自宅に、朝晩訪問に行くなど、当初は非常に大変な仕事だと実感しました。しかし、この人がヘルパーさんや包括支援センターの職員など、多くの人に支えられて生活ができていることを知り、私も大したことはできませんが、支援したいという気持ちになっていました。地域の皆さんに支えられてこそ、民生委員が活躍できると思います。市民の皆さんにもっと民生委員の活動を知ってほしいです。



民生委員
小泉恭一さん
(静波6丁目町内会)

「地域のためなら」と受けたものの、想像以上に広範囲な活動に、最初のうちは戸惑いました。福祉や人権などの研修を通じて、高齢者や子育て、障がい者などの福祉および人権問題が、自分の身近なところにあることを、あらためて感じました。今は援助を必要とする人の「小さな一助になれば」との思いで活動しています。今後も地域の皆さんの協力を得ながら、支援を必要としている皆さんの笑顔にたくさん会えるような活動をしていきたいと思います。



「のびのび子育て井戸端会議」参加者
山本良子さん
高橋由紀さん
渡邊千恵美さん

のびのび子育て井戸端会議に参加して、初めて民生委員さんや児童委員さんの存在を知りました。委員さんは、クリスマス会などの計画へのアドバイスや当日の手伝いをしてくれています。サンタクロースやトナカイなどもやってくれ、子どもたちがすごく喜びました。参加するお母さんは、子どもからなかなか目が離せないため、全体を見守ってくれる委員さんの存在は心強いし、とても助かります。

障がいを抱えている40代男性

書類の内容や書き方が分からないとき、民生委員さんに相談をしています。また、税金の手続きなどへの付き添いや、水道管が破裂したときの飲料水の差し入れなど、とても助かっています。民生委員さんの励ましで「仕事に頑張って通り抜けよう」「体調管理に気を付けよう」と思うこともあります。とてもありがたい存在です。

社会福祉協議会の職員

民生委員児童委員の皆さんには、安心して暮らすことができるまちづくりのお手伝いを、行ってもらっています。地域に密着し住民との信頼関係のもと、地域課題を解決する橋渡し役に本当に感謝しています。

委員さんの「声」

皆さんから委員さんへの「ありがとう」



菅山区在住
紅林一さん

現在88歳になりリュウマチや骨折など、若いときのように体が自由に動きません。一人暮らしのため自分が動かないと何もできないし、孤独で寂しい気持ちになります。民生委員さんやヘルパーさん、包括支援センターの皆さん、自宅に訪ねて来て話し相手になってくれると、とても家が明るくにぎやかになり気分も楽しくなります。地域の大切な人である皆さん、これからも頑張ってください。

家庭児童相談室の職員

民生児童委員と主任児童委員の皆さんには、子育て中の家庭や市へ転入した人を、地域の行事に誘ったり、日常の中で困っていることはないかと気にかけたりしてくれています。近くで温かく見守ってくれることが、何より子育てをしているお父さんやお母さんの安心につながっています。

包括支援センターの職員

65歳以上の人の介護や生活の相談のほかに、民生委員さんからの情報提供によって支援も行っています。民生委員さんの見守りにより、在宅生活が続いている人も多くあります。地域の皆さんや包括支援センターの強い味方となっています。

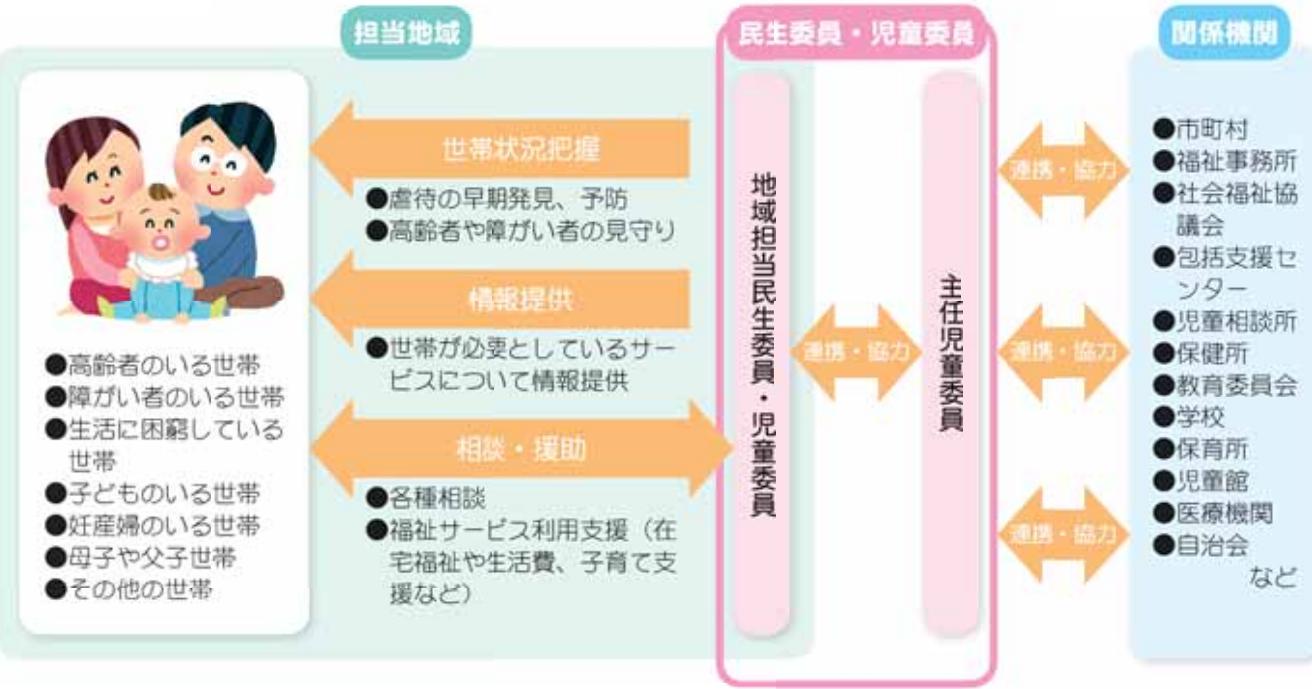


未来について語り合う中学生と民生委員たち

地域全体で支え合う
これは、民生委員・児童委員は、地域福祉の推進役として重要な役割を担っています。今回の活動を行う民生委員・児童委員は、地域福の関わりのある皆さんからのメッセージをお伝えします。多くの皆さん、活動に共感し、地域全体で支援しながら、寄り添い支え合う地域を目指していきましょう。

- ▼学校などとの情報や意見交換会(先生や生徒)
▼福祉施設を対象としたボランティア活動
▼民生委員・児童委員定例会(毎月)
▼視察訪問
▼災害時要援護者調査
▼高齢者訪問調査
▼スキルアップのための研修会
▼一人暮らし高齢者宅などの巡回
委員・児童委員がそれぞれの地域で活動しています。主な活動内容は、次のとおりです。

民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について



民生委員・児童委員の主要な活動内容

「民生委員・児童委員」は、地域福祉の担い手として厚生労働大臣から委嘱され、活躍しています。

民生委員・児童委員は、地域のみなさんの立場に立ち、担当区域の高齢者や障がいのある人の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけなどを行っています。また、介護の悩みや妊娠・子育てへの不安、経済的困難による生活上の心配ごとなど、さまざまな相談に応じて必要な支援が受けられるよう、関係機関とのつなぎ役としてなくてはならない存在です。

問い合わせ 社会福祉課 柴 ☎0070